

矢沢振興センターはどんなところ？

矢沢小学校 2 年生 69 名の児童は、引率の先生方とともに 9 月 5 日に矢沢振興センターを訪れました。

今回の見学の目的は、振興センターで働いている方々の仕事内容を知り、自分たちの生活が、たくさんの方々の支えで成り立っていることに気が付く学習ということで、矢沢振興センターの役割など事前通知の 7 つの項目について、中島健次会長が丁寧に答えていました。また、中島会長は得意の尺八や横笛を披露。花巻まつりが近いこともあり、「花巻ばやし」等の名調子に児童や先生方はうっとり。さらに当日センターを利用していた「YY サークル（ヨーガ）」の活動も見学。振興センターの役割をきちんと理解し、満足して帰りました。



ママこども保育園 振興センターで運動会の練習
10 月 3 日の本番に向けて可愛い声が響きます！



矢沢地区文化祭

11 月 8 日（土）・9 日（日）矢沢振興センター



たくさんの方
のお申し込み
をお待ちして
おります・・・
(^)o(^)

♪ ♯ ♪
事務局：
矢沢地域振興会
(電話&FAX
23 - 2171)

- ◎ 出展申込書：10 月 24 日（金）までに矢沢振興センターへご提出ください。
- ◎ 作品の搬入：11 月 7 日（金）9 時～16 時
- ◎ 作品の搬出：11 月 9 日（日）15 時以降
- ◎ 出展数：原則お一人 2 点までですが、出展数につきましては窓口にてご相談ください。

● 矢沢地区・市政懇談会 ～ 開催のお知らせ ～

- ・日時：10 月 6 日（月）18 時 00 分～
（1 時間 30 分）
 - ・会場：矢沢振興センター 大広間
- 懇談テーマ
- ・「消防団員の確保」・「空き家対策」
 - ・その他一般

みな様の出席をお願いします！



昨年の市政懇談会の一コマ

矢沢地区文化祭の成功に向けて！

9月18日、文化祭実行委員会（多田功会長）は代表者会議を開き、文化祭の進め方や運営について確認し、成功へ向けて意思統一を図りました。

みなさんのお越しをお待ちしています！



第16回矢沢伝統芸能伝承大会

11月16日（日）13時 開演

【出演団体】

- ・東十二丁目行政区
- ・島こども園
- ・やさわこども園
- ・胡四王百姓踊り保存会
- ・高松神楽
- ・胡四王神楽
- ・幸田神楽
- ・安野稻荷神楽



満員のお客さんで大盛況
昨年の会場風景

「タウンやさわ 第42号」&

「再発見 我がふるさと矢沢」発行へ！

矢沢観光開発協議会（福盛田弘会長）では、「タウンやさわ第42号（新花巻駅開業40周年記念特集）」と冊子「再発見 我がふるさと矢沢」の発行に向けて、9月17日に編集会議を持ちました。「再発見…」については、提示された草案をもとに修正を加え、何とか年度内にはみな様のお手元にお届けしたいものです。



移動図書館（ぎんが号）運行日程

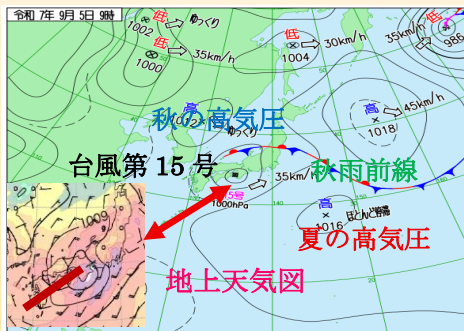
10/9（木）	団地会館	13：40～14：00
10/9（木）	福祉センター	14：15～14：45
10/15（水）	高木観音	09：20～09：50
10/15（水）	振興センター	10：05～10：35
10/15（水）	やさわこども園	10：50～11：20

【事務局員のつぶやき】（静岡県牧之原市から吉田町にかけて、日本最大級の竜巻が発生しました！）

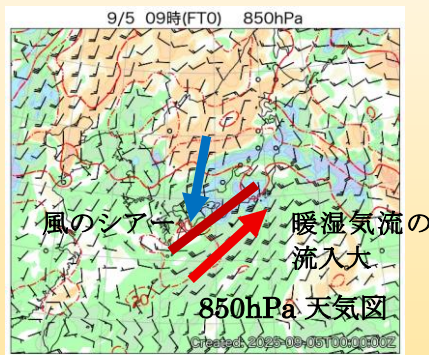
竜巻が発生する気象条件として、①強い上昇流を伴う積乱雲の下で発生。暖かく湿った空気が冷たい空気とぶつかることで、上昇気流が強まって雲が急成長。②上空に冷たい空気があり、地上に暖かく湿った空気が存在することが重要な要素。この気温差が大気を不安定にし、強い上昇流を生む。③高度によって風の向きや速さが異なる「風のシア」が発生することで、水平方向に回転する渦が生ずる。この渦が強い上昇流によって立ち上がり、竜巻の形成につながる。④前線や低気圧、台風の接近により、大気の状態の不安定化が増すことにより、さらに竜巻が発生しやすくなる。

9月5日に静岡県牧之原市から榛原郡吉田町にかけて発生した突風は、気象庁の機動調査班による現地調査の報告によると、突風の種類は竜巻と認められその強さは風速75m/sと推定された。日本版改良藤田スケールではJEF3（67～80m/s：木造の住宅において、上部構造が著しい変形や、倒壊する等が主な被害の状況）に該当し、国内最大級であると発表されました。

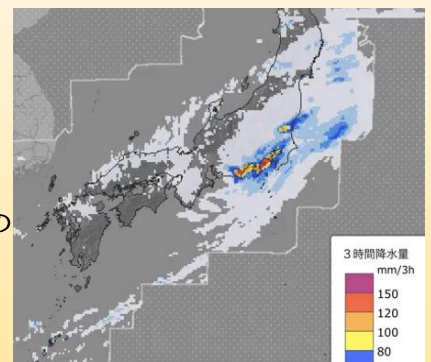
9月5日09時の地上天気図、850hPa天気図、3時間降水量（12～15時）を示します。



秋の高気圧と夏の高気圧のせめぎ合い
（前線）+台風の接近＝不安定化の増大



色：相対湿度(%)
矢羽：風(ノット)、赤線：気温(2℃間隔)
東京上空の気温：18.0℃
湿度：89%、相当蒸気：346K



3時間降水量（12～15時）

この時の気圧配置」秋雨前線が日本海から東北南部に停滞。この前線に向かって南海上から暖かく湿った気塊が本州に流れ込み、大気の状態が不安定化。さらに台風第15号が接近し不安定化が増大。

（1991年から2024年までの県別竜巻等の突風発生数では、岩手県は31番目で4例。）